

令和1年度 村上市地域包括支援センター月別事業予定表

資料1

目 標		大目標: 村上市が目指す地域包括ケアシステムを構築し、支えあい、安心して暮らせる思いやりのあるまちづくりを推進する。												備考	課題・その他			
		中目標: ①介護予防・日常生活支援総合事業の充実に向けた検討を行う。②成年後見制度利用促進のための体制整備 ③生活支援サービスの体制整備 ④在宅医療・介護連携の推進 ⑤認知症施策の推進																
項 目		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考	課題・その他			
		小目標: ①効果的な介護予防事業の実施のために、関係機関との情報共有や評価を行い、事業内容の充実を図る。②第3者後見人の不足を解消するため、関係課や関係者と協力し、市民後見人養成に向けた検討を行う。③生活支援協議体、SC、関係団体と協力し、「地域に合った助け合いのしくみづくり」のための働きかけを行っていく。④医療・介護連携のため、関係者の顔の見える関係づくり研修会を実施する。ICT(ときネット)の活用を推進する。⑤介護者のつどいを市全体で開催するほか、各地区ごとに介護者の話を聞く機会を設け必要な支援を検討する。⑥地域ケア会議の開催により、地域課題の抽出、関係者のスキルアップを行う。																
全体	地域包括支援センター運営協議会							23日						○	任期H29.4.1～H32.3.31	事業運営等についてご意見いただき、より充実した活動ができるようにする。		
	包括担当者連絡会	22日	27日	24日	29日	26日	30日	28日	25日	23日	27日	25日(火)	23日	毎月1回実施13:30～16:30	各種事業打合せや検討、研修会復命等行い、業務が円滑に進められるようにする。			
介護予防・日常生活支援総合事業	元気応援通所サービスC	荒川	元気応援あらかわ教室(7月17日～1月29日 水曜日 PM 計25回 会場:荒川総合体育館内)											NPO法人 サンスマイルあらかわに委託	生活機能低下(運動機能・栄養・口腔)のみられる高齢者(事業対象者)と要支援1・2の人が要介護状態とならないように、生活機能改善のための運動器機能向上、栄養・口腔機能改善プログラムを実施する。また、新潟リハビリテーション大学の協力を得て、個別・集団リハ指導にも力を入れていく。引き続き、新規参加者の拡大や、プログラム終了後の運動継続をフォローしていく。			
		神林	元気応援かみはやし教室(9月17日～2月18日 毎週火曜日 計20回)											特別養護老人ホームさつき園に委託				
		村上	元気応援むらかみ教室(6/18～12/17 毎週火曜日 計24回)											ウェルネスむらかみに委託				
		朝日	元気応援あさひ教室(9月4日～2月26日 毎週水曜日 計25回)											特別養護老人ホーム羽衣園に委託				
		山北	元気応援さんぼく教室(10～2月 毎週1回 計20回)											山北徳洲会病院に委託				
	一般介護予防事業	元気クラブ(荒川)	6月7日～1月24日 金曜日 AM 計16回 会場:荒川総合体育館内											NPO法人 サンスマイルあらかわに委託	継続で参加希望される方が多いが、なるべく新規参加者を増やしたい。			
		元気クラブ(神林)	5月24日～2月21日 隔週金曜日 計20回 会場 神林保健センター											NPO法人 希楽々に委託	新規参加者の参加勧誘を図りたい。			
		元気クラブ(村上)	5/16～翌年2/27 月2回 第2・4木曜日 計21回 会場 コミュニティデイホーム											村上レクリエーション協会に委託	太鼓や歌、軽体操など脳活性化レクリエーションを通して、認知症予防、閉じこもり予防を目的に開催する。今年度は2地区に分かれ(荒川・神林、村上・朝日・山北)交流会を予定。			
		元気クラブ(朝日)	5月～12月 金曜日(概ね月2回) 計16回 会場:朝日保健センター											NPO法人 愛ランドあさひに委託	地区活動を通して、対象者の掘り起こしや軽度認知症の方でも楽しめる内容で実施する。			
		元気クラブ(山北)	9月～11月 毎週1回 全8回 会場:小俣集落センター						1～3月 毎週1回 全8回 会場:越沢生活改善センター					NPOさんぼくスポーツ協会に委託	「閉じこもり」「うつ傾向」のある人になるべく参加してもらえるように、集落への周知の際にはPRしていきたい。			
		転倒予防教室	荒川:5か所 神林:27か所 村上:37か所+α 朝日:17か所 山北:4～6か所												各地区総合型スポーツクラブ等に委託	身近なつどいの場としての機能も合わせて、実施集落を増やしていく。		
		水中運動		21.28	4.11.18.25	2.9.16.23.30		3.10.17.24	1.8.15						ウェルネスむらかみに委託	全18回 新規参加者が増えるよう呼びかけPR等に力を入れたい。		
		脳トレ運動教室	18・25	9・16・23・30	6・13・20・30	4・11						ウェルネスむらかみに委託	全12回 新規参加者のみを対象とし、毎週開催予定。8月～自主脳トレ教室「脳活」開催。					
		男前健康運動教室	12・19・26	10・17・24・31	7・14・21・28	12・19・26	6・13・20・27	4・11						ウェルネスむらかみに委託 8月は休み	より多くの男性に参加してもらうためのPRと内容の充実をはかる。教室に参加することで運動習慣が付き、教室終了後も運動が続けられるような働きかけをする。			
		元気応援C 卒業生の会	やっつき教室(1/14～3/24毎週火曜 計10回)											ウェルネスむらかみに委託	元気応援むらかみ教室終了者や、筋力低下の気になる人の運動習慣の継続を支援する。			
			はばたき会 6月10日～12月23日 月曜日 AM 計14回											NPO法人 サンスマイルあらかわに委託	元気応援あらかわ教室卒業者を対象につどいの場として、介護予防に取り組む。			
			足腰しゃんしゃん教室(月2回 隔週月曜午後 計20回)											神林:NPO法人 希楽々に委託	元気応援かみはやし教室終了者の運動習慣の継続を支援する。			
			元気もりもり教室 5月～2月 水曜日 概ね月2回 計20回											NPO法人 愛ランドあさひに委託	元気応援あさひ教室の修了生を対象に、運動の機会の継続を目的とした事業。希望者には送迎を実施する。			
		ゆーとびあ「むらかみ」	1コース計40回 週1回(水・木・金:3コース) 4/10～3/18 会場:あかまつ荘												村上レクリエーション協会に委託	a介護予防体操やレク活動、集団リハ指導を通じて、運動機能の維持や閉じこもり予防を行う。		
		地域介護予防活動支援事業(高根・塩谷)	塩谷集落:お茶の間 月第1～3水曜日(3会場を回る)午前中・月4・5週 めでたや												塩谷:塩谷集落	塩谷:集落で週1回の居場所作りに取り組む。モデル事業2年目。新規取組み集落の掘り起こしを行っていく。		
地域リハビリテーション活動支援事業	在宅リハビリ指導(指導利用者20名) 介護事業所リハビリ講習会 介護事業所個別指導(6事業所)												地域のリハビリテーション専門職から派遣	在宅リハビリ指導ではCMや市報等で周知が必要な方に利用してもらう。介護事業所個別指導は好評であり、継続して行い、施設のリハビリや介助等に活用してもらう。				
介護予防運動指導者養成講座							村上・神林	村上・神林	朝日	朝日						ウェルネスむらかみ・希楽々・愛ランドあさひに委託	対象の幅を広げ、運動指導できる人材にこだわらず、各教室で声をかける役割・人材を育成していきたい。	
介護予防講演会							7日											身近で取り組みそうな介護予防について、啓発できる機会としたい。
介護予防把握訪問	村上	荒川・村上	荒川・村上										村上	村上	高齢者実態把握のための看護師等による訪問	介護予防事業への参加勧奨や元気応援訪問サービスCの利用につなげ、介護に移行させない取り組みを行う。		
介護予防事業打合せ会													○	市内総合型スポーツクラブとの打合せ	効果的な事業内容や評価の仕方を検討する。			
権利擁護業務	成年後見制度の活用促進		22日		16日		19日						12日(予定)	福祉課と共催で実施	市民後見人養成講座に向けた内容の検討を行う。			
	高齢者虐待防止ネットワーク会議													○		虐待の早期発見や対応ができるよう、会議で連携を強化する。		
	消費者被害の防止							19日							ケアマネ連絡会等	消費生活センターと連携を図り、ケアマネ連絡会等の場で情報提供や意見交換を行った。また随時相談している。		

項目			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考	課題・その他		
包括的支援事業	包括的・継続的ケアマネジメント (ケアマネ・介護サービス事業所連絡会など)	全体														(連絡会)各地区の実情に応じて開催する。 (研修会)年1~2回関川村と共催で、講師を招いて実施予定。		
		荒川	25日				6日						4日		情報交換、事例検討会、勉強会	事業所との情報交換の他、事例検討会や勉強会を実施しスキルアップを図る。		
		神林	18日		13日					10日				13日	情報交換会と事例検討会	各事業所との情報交換会や事例検討会を予定している。		
		村上		16日		18日			19日	14日		16日		19日		年2回程度、事例研究を実施してケアマネジメントのスキルアップを図る。		
		朝日					2日			○				○	情報交換と事例検討会 (6月実施予定が地震の影響で8月に延期)	昨年度同様、地区担当保健師同席の事例検討を実施し、全体のスキルアップを図る。また、困難ケース(虐待等)の場合、この事例検討とは別に地区内の主任ケアマネも入ったケース検討を開催し、助言をもらっている。		
		山北			27日					10日		12日		13日	情報交換と事例検討会	年4回、事業所との情報交換と専門職としての技術向上のために事例検討会を実施する。		
	地域ケア会議	地域ケア推進会議									○				○		庁内関係部署横断会議の開催から実施する。(企画財政・自治振興・福祉・保健医療・介護)	
		地域ケア個別会議	25日		20日		22日			17日		19日		20日	市内居宅介護支援事業所から順番に事例提供	介護予防に資する地域ケア会議は隔月開催するが、困難事例等の会議は随時行う。		
	生活支援体制整備事業	互近所ささえ～隊会議 (協議体会議)	全体						19日 移動支援研修会①	30日 移動支援研修会②					17日		各地域に合った、地域で支えあう仕組みづくりをするための情報提供の場、1層、2層SC/互近所ささえ～隊の活動共有の場として実施する。	
			1層		24日	26日							○			17日	SC、ご近所ささえ～隊やささえ合いの地域づくりの啓発活動の強化や、市内移動資源の整理、移動支援に関する情報提供等に取り組む。	
			荒川		30日						1日					○		お茶の間を中心に、互近所ささえ～隊の周知活動と座談会を行う。
			神林		9日		10日					13日				13日		今年度は主に「ささえあいカタログ」の作成を行う。
			村上		29日	24日							○			○		引き続き周知活動と平行し、関心のある自治会やお茶の間に出席講座や座談会を開催し、身近な助け合いの仕組みづくりについて考えてもらう投げかけを行っていく。身近な集いの場や助け合いの実態把握も行う。
			朝日		29			9				○				○		SCを都岐沙羅パートナーズセンターに委託。まちづくり協議会と連携しながら、集落ごとの支え合いのしくみについて検討していく。
			山北		14日			21日						17日		10日		集落単位でフォーラム・アンケート調査を実施し、集落の課題、対策について検討する。
	生活ささえ愛隊長(SC)連絡会					16日											定期的な情報交換の場を持ち、各地区の取り組み方法や活動方針を共有しながら、各協議体活動に活かす。	
	在宅医療・介護連携推進事業	在宅医療推進委員会				23日									○		在宅医療推進センター・歯科医師会・村上保健所・関川村・粟島浦村	
		在宅医療推進センター実務担当者会議	19日	17日	17日	17日	22日	9日	10日	13日	○	○	○	○	○		地域の関係者と連携し、在宅医療・介護連携のため、地域資源の把握や普及啓発事業等を実施する。	
	認知症総合支援事業	認知症初期集中支援推進事業														随時相談ケースが出たら、ケース会議を行い支援する。	事例を重ねながら、チームの動き方を考えていく。	
		認知症対策推進会議												○				30年度同様、関連性もあるため、虐待防止ネットワーク会議と合同開催の予定。
		介護者のつどい					10日			12日		15日						介護者同士で話ができる機会を複数回設けていく。
		認知症カフェ	荒川								21日						会場:貝付のカフェorあらほ	介護者や当事者の参加がほとんどないため、憩いの場として利用してもらえるよう周知する。
			神林		26日		28日		29日			17日		26日		15日	日曜日の午後1時半~3時 グループホームまつかぜの自主運営	介護者同士又は当事者の集いの場、いこいの場として広く周知し、機能させる。
			村上	24日	22日	26日	24日	28日	25日	23日	27日	25日	22日	26日	18日	マナーボーテ村上2階会議室	認知症予防や介護について気軽に話ができる場づくりを考えていく。	
			朝日	20日	18日	15日	20日		21日	19日	16日		18日		14日	GHあさひに委託	介護者が情報交換できるくつろぎの場や相談の場となるように配慮しながら、年9回実施する。次年度より、委託ではなく自主事業として開催を行って行く。	
		山北			19日 地震で中止					17日					12日	GHさんぼく、GHLおかせと共催	認知症関係者が気軽に相談できる場としての定着を目指します。	
		認知症サポーター養成講座															随時、出席講座として受け付ける。	企業等へのPRをしていく。
認知症高齢者見守り事業(ステッカー)															随時、申請を受け付ける。	ステッカーの活用状況について、モニタリングしていく。		
徘徊高齢者等家族支援事業(GPS)															随時、申請を受け付ける。	機器の活用状況について、モニタリングしていく。		
任意事業	物忘れ相談会		17日	15日	19日	17日	21日	18日	16日	20日	18日	15日	19日	11日	毎月1回(月曜日)9:30~11:30 支所単位で相談会を実施	今後も継続し、市報等で周知する。		
その他	市報		1日	1日	1日	1日	1日	1日	1日	1日	1日	15日	1日	1日	地域包括支援センターだよりほか、事業等のお知らせ	協議体の活動や成年後見関係について紹介する。		
	イベント								29日							ふれあいフェスティバル(福祉まつり)	脳年齢テストを実施。参加者は60人弱。テストだけでなく、一緒に配布した脳活性化教材(プリント)を持ち帰る人が多かった。	